

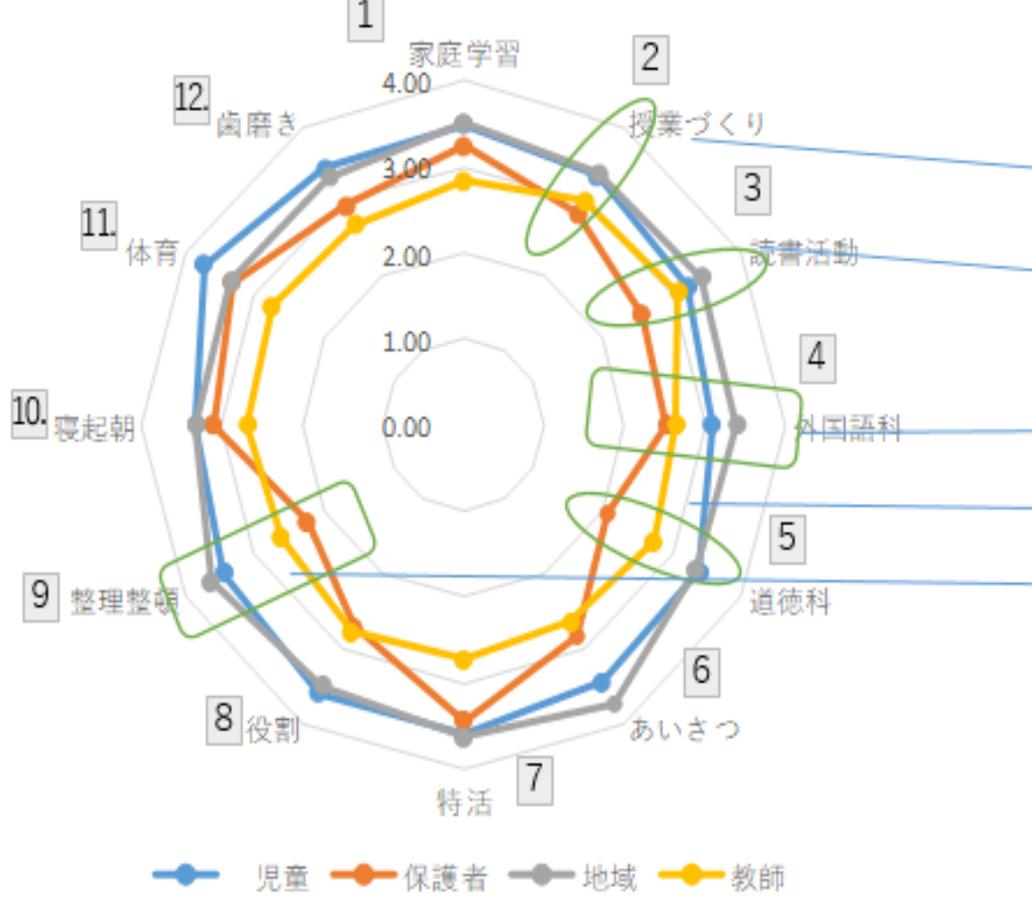
# 令和2年度の楠浦小

9月の結果

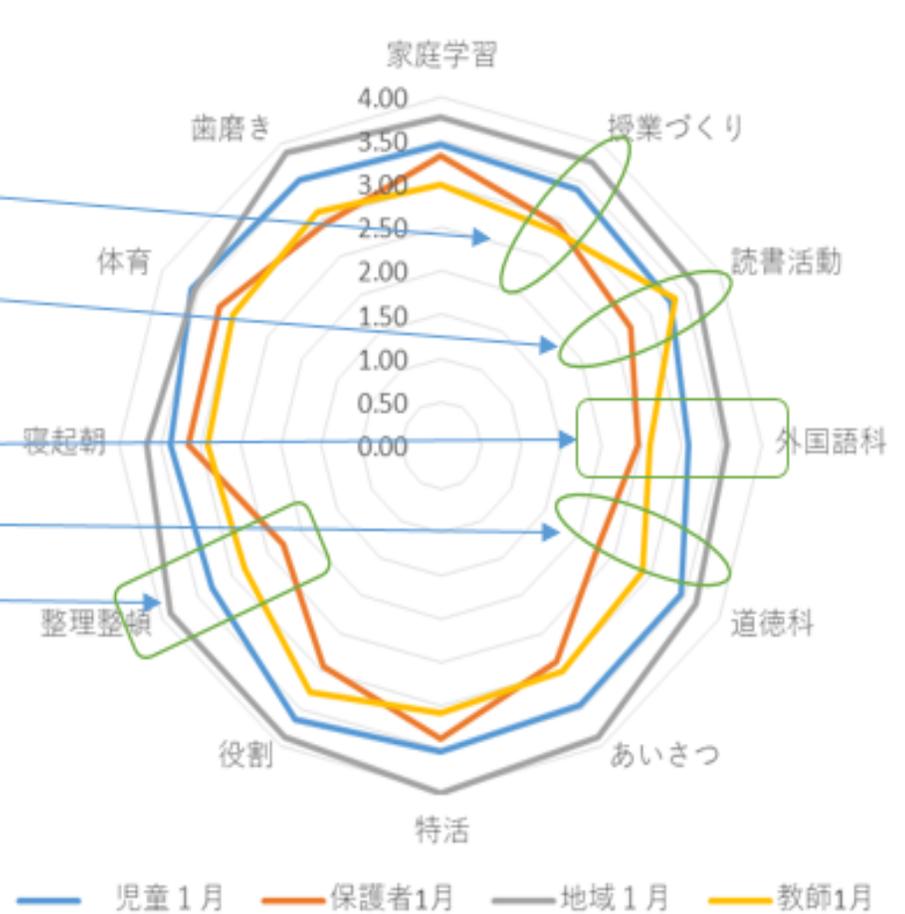
1月の結果

1	家庭学習
2	授業づくり
3	読書活動
4	外国語科
5	道徳科
6	あいさつ
7	特活
8	役割
9	整理整頓
10	寝起朝
11	体育
12	歯磨き

4者評価の比較



1月 4者評価



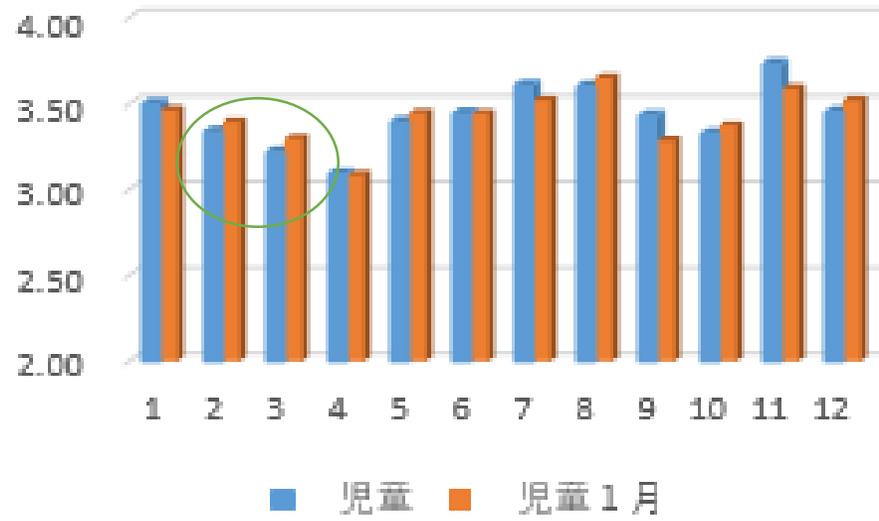
# 4者評価から

## 4者評価の9月と1月の比較結果

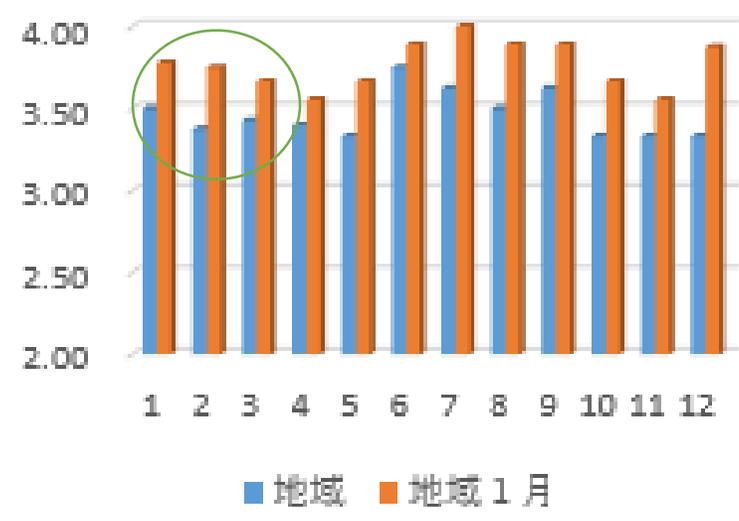
◎  
 ②授業づくりについては4者すべてで9月よりも数値が高くなっていて、校内研修を中心とした授業づくりに関する実践が評価されたと考えられる。  
 ③読書活動に関する評価では児童の読書量の総数が2万冊を超えるなど意識が高まったことと、ノーメディアデーの呼びかけなどもあり全体として高まりが見られた。  
 ⑤道徳の取り組みに関する評価は授業公開などの場が感染症等の影響で持てなかったこともあるが、学校便りやHPなどで学習の様子を紹介したこともあり、保護者の評価に若干の高まりが見られた。

△  
 ④外国語科の取り組みに関する評価はいずれも9月より低い値になった。児童が英語を楽しく学び、また英語を日常的に使えるような場づくりを工夫していきたい。  
 ⑨整理整頓に関して保護者の評価が低く現れた。自分の持ち物を整理整頓する場面で児童自身もきちんと最後まで整理できていないと感じていると思われる。学校でも活動の見届けと、後始末の指導に力を入れたい。

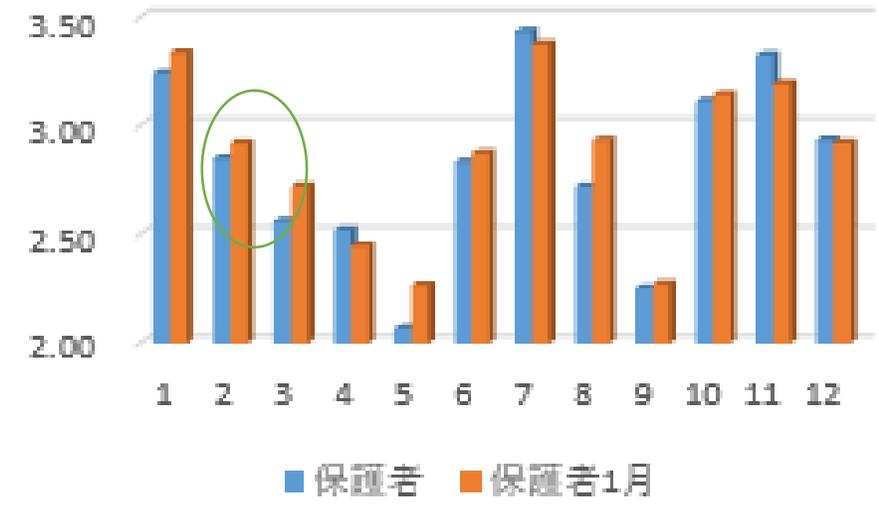
### 児童



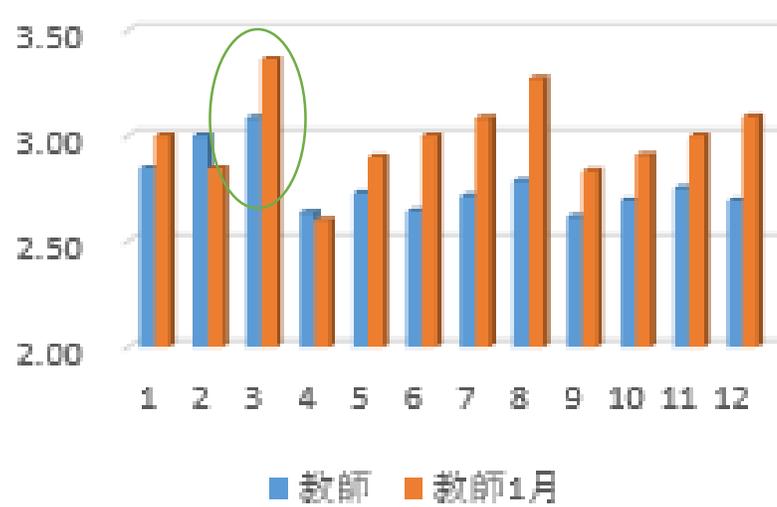
### 地域



### 保護者



### 教師



1	家庭学習
2	授業づくり
3	読書活動
4	外国語科
5	道徳科
6	あいさつ
7	特活
8	役割
9	整理整頓
10	寝起朝
11	体育
12	歯磨き

# 学校運営協議会の評価

## ○挨拶の取り組みについて

- ・児童数が減っており、地元で児童とふれ合う機会が少なくなった。また、地区によっても差があるが、外で遊ぶ姿をあまり見かけなくなった。
- ・地域で挨拶を広めるためには家庭での挨拶の励行が必要である。
- ・子ども達の挨拶運動の取り組みは良かった。相手に伝わるような挨拶ができるようになることを期待したい。

## ○コロナ禍での教育活動

- ・行事の精選を行いながら運動会等実施が出来た事は良かった。さらに工夫改善できることはないか。

## ○PTA活動に関して

- ・12月の児童の交通事故をきっかけとしたPTAの交通安全への啓発活動があり、広報委員会がその内容を取り上げるなど自立的な活動の一端が見られて良かった。

# 次年度への課題

## ○挨拶（心を開くこと）のできる児童の育成

- ・3つのキーワード（自己決定・自己有用感・共感的人間関係）の視点に立った学校づくりの推進。
- ・高学年を中心とした児童会活動の活性化。

## ○新型コロナ感染症の影響で少なくなった地域との関わりの機会を取り戻す。

- ・運動会や楠浦フェスタ等、実施可能な行事の在り方を地域と連携を図りながら検討を重ね、可能な範囲で実施を行う。
- ・地域から学校へ、学校から地域への双方向の活動の充実。

## ○地域や保護者へ向けて情報発信に努め、家庭の教育力向上を図る。